**Ⅱ　一般会計、特別会計**

１　概要

(1)　一般会計、特別会計の決算状況



一般会計、特別会計の予算現額４兆3,612億200万円に対し、歳入決算額は４兆

3,092億3,700万円で収入歩合は98.81％となっている。

また、歳出決算額は４兆2,587億5,800万円でその執行率は97.65％となっている。

当年度の決算額を前年度と比較すると、歳入決算額で4,565億3,800万円、率にして

11.85％、歳出決算額で4,392億1,200万円、率にして11.50％の増加となっている。

１　概要

(2)　一般会計、特別会計の純計



一般会計と特別会計、特別会計相互の間に繰入れ、繰出しがあるので、その重複部

分を差し引いた歳入純計額は３兆8,309億7,400万円で、前年度と比較して3,559億

9,500万円、10.24％の増加となっており、歳出純計額は３兆7,804億9,500万円で、

前年度と比較して3,386億6,900万円、9.84％の増加となっている。

 (3)　一般会計、特別会計の実質収支





一般会計における歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、352億2,300万

円の黒字で、８年連続の黒字となった。

歳入総額の中には翌年度へ繰り越すべき財源128億3,200万円が含まれており、形

式収支からこれを差し引いた実質収支は223億9,200万円の黒字となっている。実質

収支は前年度に比べ、101億3,500万円改善している。

一方、特別会計における実質収支は82億6,300万円の黒字となっている。